

記載例

不足額給付金^(※)申請書

不足額給付金とは、令和6年度に支給した調整給付金^注の算定に際し、令和5年所得等を基にした推計額(令和6年分推計所得税額)を用いて算定したことにより、結果として支給額に不足が生じた方などに対し、当該不足する額を支給するものです。

注：調整給付金とは、令和6年度に実施した所得税・個人住民税所得割の定額減税を十分に受けられなかった(＝定額減税可能額が、令和6年分の推計所得税額又は令和6年度分の個人住民税所得割額を上回った)方に対し、当該上回る額の合算額を基礎として1万円単位で切り上げて算定した額を支給したものです。

支給市区町村 (令和7年度個人住民税の課税市区町村)
市区町村長殿



※本様式は、不足額給付金の支給対象となりうる方で、申請が必要な方が使用するものです。申請いただいた方全員が対象となるとは限りませんのでご了承ください。

※本様式を提出いただいた場合、松島町において支給要件に該当するか審査の上で、対象となった場合には記入いただいた現住所に、「支給のお知らせ」を送付します。

チェック(レ点)を入れてください。

から本町に転入され、令和7年1月1日時点で住民登録のあった方で、対象となります。具体的には以下の方が該当する可能性があります。
 所得税額より小さかった方(例：令和6年所得が、令和5年所得よりも小さかった方)
 方(例：お子さまが出生された方) など

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、口にチェック(レ)してください。

以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

① 下記の支給要件に該当する場合、これに従い松島町において算定した支給額が支給されます。松島町における算定の結果、0円となった場合には不足額給付金は支給されません。

【支給要件】

I + II (合計額に対し、1万円を最小の単位とし、これに満たない端数がある場合には切り上げる。) - III > 0となる納税義務者

- I 所得税分の所要額: 3万円 × 減税対象人数^{※1} - 令和6年分所得税額
 ※1 納税義務者本人 + 令和6年12月31日時点の扶養親族等(16歳未満扶養親族含む。国外居住者は除く。)
- II 個人住民税所得割分の所要額: 1万円 × 減税対象人数^{※2} - 令和6年度分個人住民税所得割額
 ※2 納税義務者本人 + 令和5年12月31日時点の扶養親族等(16歳未満扶養親族含む。国外居住者は除く。)
- III 調整給付金の額

- ② 不足額給付金の支給要件の該当性等を審査等する際、台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に依頼する場合があります。
- ③ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出をお願いします。
- ④ 添付している資料以外に収入を証する書類はありません。

氏名等を記入してください。

1. 申請者

(フリガナ) 氏名	生年月日	現住所
マツシマ タロウ 松島 太郎	明治・大正・昭和・平成 1 年 2 月 3 日	松島町高城字帰命院一9番地の1 電話 022 (354) 5703

【代理申請を行う場合】

代理人	(フリガナ) 代理人氏名	本人との関係	性別	代理人生年月日	代理人現住所
	法定代理人(成年後見人など)が代理申請を行う場合、この欄に記入してください。 代筆の場合は記入不要です。				
上記の者を代理人と認め、不足額給付金申請書の提出を委任します。					

裏面も必ずご確認ください

2. 振込口座(原則、1. の申請・請求者の口座とします。)

以下のいずれか一つのチェック欄(口)にシを入れてください。

- ① マイナポータル等で登録済みの申請者名義の公金受取口座への振込を希望します。(通帳等の写しは不要)
※マイナポータル等から公金受取口座を登録し
- ② 下記の口座への振込を希望します。
(通帳等の写しを本様式に添付する必要があります)

本人名義の口座に限ります。
本人以外の口座へは振込できませんのでご注意ください。

金融機関名	支店名	分類	口座番号	口座名義(カナ)
000	〇〇	1普通	1 2 3 4 5 6 7	マツシマ タロウ
金融機関コード 0 1 2 3	支店コード 4 5 6	2当座		

※「1. 申請・請求者」名義に限る。
※通帳の表記に合わせてください。

ゆうちょ銀行	通帳記号	通帳番号	口座名義(カナ)
ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き左上またはキャッシュカードに記載された記号・番号をご記入下さい。	6桁目がある場合は ※欄にご記入下さい	(右詰めでご記入下さい)	※通帳の表記に合わせて下さい
1			

提出書類

- 『不足額給付金 申請書』(本書類)
※ 必要事項をご記入ください。
 - 誓約・同意事項(表面中段)
 - 申請者(または代理人)の氏名など(表面下部)
 - 振込口座(裏面上部)
 - 署名(裏面下部)
- 『調整給付金の支給確認書の写し(コピー)、支給決定通知書 など』
※ 令和6年に給付された調整給付金の額がわかる資料をご用意ください。
↓
受給要件に該当せず調整給付金を受給していないため、上記資料をお持ちでない方は、令和6年度個人住民税分控除不足額等がわかる資料をご用意ください。
- 『令和6年度分個人住民税の納税通知書 または 特別徴収税額通知書 などの写し(コピー)』
- 『令和6年分所得税の源泉徴収票 または 確定申告書の写し(コピー)』
※ 給付額算出に必要な令和6年所得税額等や、令和6年分所得税分控除不足額等がわかる上記書類の写し(コピー)をご用意ください。
- 『本人(代理人)確認書類の写し(コピー)』
※ 申請者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し(コピー)を2枚目の本人確認書類等貼付用紙に添付してください。
- 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』(「2. 振込口座」で②をチェックした方のみ)
※ 通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号の写し(コピー)を2枚目の本人確認書類等貼付用紙に添付してください。

日付及び氏名を記入してください。

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、提出書類の不備はありませんか。
(チェック漏れや提出書類の不備がある場合、確認書の送付ができません。)

本申立ての内容に相違ありません。

令和 7 年 9 月 1 日

申請者氏名

松島 太郎

本人確認書類等貼付用紙

本人（代理人）確認書類

※運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード（表面）、年金手帳、介護保険証、
パスポート等の写し（コピー）（いずれか1つ）
※代理による場合は、本人及び代理人の本人確認書類を添付

振込先金融機関口座確認書類

（受取口座の金融機関名、口座番号、口座名義人(カナ)が分かる通帳やキャッシュカードの写し）

「2. 振込口座」の②に記入した口座への振込を希望される場合は、記入した振込を希望する口座の確認書類を提出してください。

※①公金受取口座への振込を希望される場合は不要

公金受取口座
未登録の方

マイナンバーカードがあれば、マイナポータルから簡単に
公金受取口座を登録いただけます。
登録は給付金の支給要件ではありません。



「公金受取口座」の概要及び登録はこちら

（公金受取口座制度とは）

国民の皆さまが給付金等の受取のための口座をデジタル庁に登録いただく制度です。今後の緊急時の給付金等の申請において、申請書への口座情報の記載や通帳の写しの添付等が不要になります。